



VectorWorks BIM 設計 連続講座

VectorWorks で BIM 設計をマスターする

第1回：「ストーリー」を理解する

～ VVBIM 設計でストーリーを使わないなんてありえない～

日時：2019/1/24(木) 18:00～20:30

場所：(一財)愛知県建築住宅センター会議室

名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル 1F

費用：初回特別価格 3,000 円 (税別)

形式：座学

定員：20 名

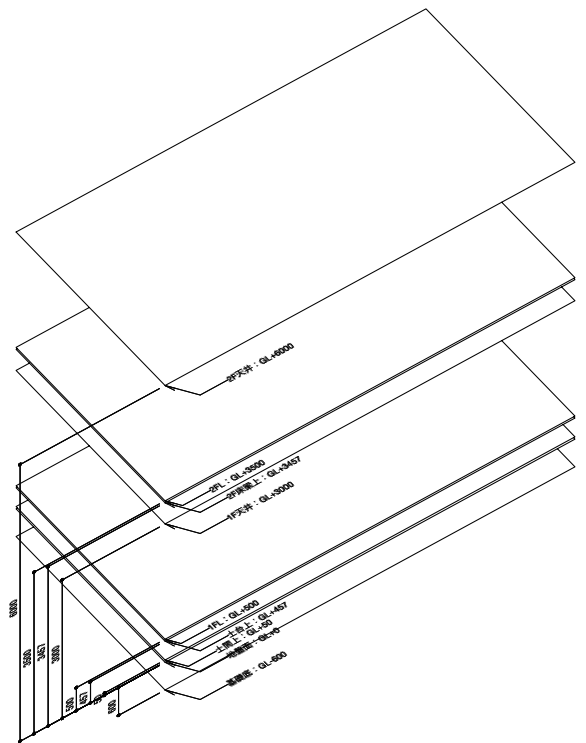
申込：ホームページに掲載中の申し込みフォームよりお申し込みください

→ flowworks.jp

主催：フローワークス合同会社

後援：エーアンドエー株式会社

(一財)愛知県建築住宅センター



・ストーリーとは

VectorWorks Architect による BIM 設計で、高さの方向の基準寸法をまとめて管理する機能がストーリーです。ストーリーが適切に設定されることで BIM 設計ツールの機能を最大限引き出すことが可能になります。また、図面間の食い違いを減らしたり、階高など高さ方向の変更が発生した時に多くの部分が自動で追従し図面の修正作業がとて楽になります。

・連続講座の目標

この連続講座では VectorWorks Architect (以下 VW-A) による BIM 設計をマスターする事で、仕事の効率化、プレゼン表現の強化、仕事の質と競争力のアップをめざします。

・対象

- ・VWa の基本操作は分かるが、BIM 設計の機能が今ひとつ分からないという方
- ・VectorWorks Fundamentals (以下 VW-F) から VW-A へバージョンアップして BIM 設計を始めた方

・今回のミッション

「ストーリーをマスターせよ!」

ストーリーは BIM 設計の根幹に関わる重要な機能なのですが、とっつきにくく、VectorWorks を長く使っている人でも活用している人は少ないのではないのでしょうか。そこで、VectorWorks BIM 設計 連続講座 第1回ではこの機能をマスターすることにします。

1、ストーリーの概念を理解する

ストーリーは高さの基準をまとめて管理する機能です。それによって何がコントロールされるのかを理解しないとストーリーの機能や効果が分かりません。まずはストーリーが何をコントロールしているのか俯瞰して解説します。

2、ストーリーの実際の動作を理解する

ストーリーを設定した際にコントロールされるレイヤやオブジェクトの振る舞いは、実際見てみないとなかなか理解は難しいです。実際の動きがどうなっているのかを講師が操作しながら解説します。

3、ストーリーの設定方法を理解する

ストーリーの設定はテキストを読んでも初心者にはなかなか理解が難しいです。こちらも設定の方法を講師が操作しながら詳しく解説します。

フローワークス合同会社
〒461-0025
名古屋市中区徳川 1-10-3
名古屋陶磁器会館 3 階
TEL : 052-939-0537
FAX : 052-939-0538
MAIL : info@flowworks.jp
HP : flowworks.jp